

名護市教育委員会議事録

会議名	第 390 回名護市教育委員会臨時会議			
開催日時	令和 6 年 11 月 25 日 (月) 開会 13 : 30 閉会 15 : 30			
開催場所	名護市役所庁議室			
出席者	教育長 岸本 敏孝 委員 (教育長職務代理者) 大城 千代子 委員 宮城 司 委員 松田 由絵 委員 玉城 武利	教育次長 仲井間 修 (教)総務課長 比嘉 出 (教)総務課総務係長 大城 志野 学校教育課主幹 宮里 琢也 学校教育課学校指導係 大城 重弘 教育施設課長 名城 耐志 教育施設課管理係長 長山 佳司 教育施設課建設係長 宮城 喜仁 博物館館長兼文化課長 吉田 純 中央図書館館長 大城 秀樹 保育・幼稚園課主幹 宮里 徳仁 地域力推進課長 玉城 利和 地域人材育成係長 井ノ口 彰良 文化スポーツ振興課 新城 美海 スポーツ振興係長 比嘉 拓郎 ほか担当職員		
欠席者	なし		なし	

1 議案

議案第 4 1 号 令和 6 年度名護市一般会計補正予算 (教育費予算 (補正第 6 号)) の要求について

議案第 4 2 号 指定文化財の指定解除について

議案第 4 3 号 令和 6 年度名護市教育功労者の承認について

議案第 4 4 号 第 3 次名護市教育振興基本計画計画期間変更について

議案第 4 5 号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書 (令和 5 年度) について

報告第 7 号 専決処分事項の報告について (名護小学校校舎屋上アルミ製ケーブルラック破損における物損事故損害賠償について)

報告第 8 号 専決処分事項の報告について (屋部小学校校舎新築工事 (32 号棟) 請負契約の契約金額を変更する契約について)

2 内容

・議案第41号 令和6年度名護市一般会計補正予算（教育費予算（補正第6号）の要求について

（教育委員会総務課長より議案説明）

質疑なし

（学校教育課主幹より議案説明）

委員大城：痰吸入、酸素療法等、それ以外の重篤な子も受入れできるのか、対応できる状況にあるのか。

学校教育主幹：現在、市内学校に3名の該当者がいる。特別支援学校のような施設環境を整えるのが難しいところがあるが、合理的配慮を行う必要がある。

委員大城：保護者としては、通常学校に通学させたい意向が強くなってくると思うが、国の人的補助等はあるのか。

学校教育主幹：国からの補助は1/3の補助。

委員大城：できるだけ対応していただきたい。

（教育施設課より議案説明）

委員大城：不足が生じた理由が知りたい。

教育施設課長：前年度の実績で積算しているため、不足が生じた。夏場のエアコン等の使用が増えたことも要因である。

委員玉城：電話料が増えている理由が知りたい。

教育施設課長：前年度の実績で計上しているが、昨年度との差は留守番電話等設置したことも影響があると思われる。

（保育・幼稚園課主幹より議案説明）

委員大城：P9 施設型給付費の内容と、どういう方が利用対象なのか知りたい。

保育・幼稚園主幹：国による保育等を実施した際の年齢別保育単価を児童の数等により施設へ支払うことになるが、今回は市外の幼稚園に通っているお子さんの分で、今年度市外幼稚園に通う子はいない予定だったが、10月以降に発生しているため計上した。

（博物館長より議案説明）

委員大城：旧館の維持管理はまだ必要なのか。

博物館長：資料や公文書等保管しているため、当面必要です。

（中央図書館長より議案説明）

質疑なし

（採決の結果、議案第41号は原案のとおり承認）

- ・議案第42号 指定文化財の指定解除について
(文化課長より議案説明)

質疑なし

(採決の結果、議案第42号は原案のとおり承認)

- ・議案第43号 令和6年度名護市教育功労者の承認について
(地域力推進課長、文化スポーツ振興課長、文化課長より議案説明)

委員大城：団体の中で『にこにこサークル』は表彰歴があるが、活動が活発なのか。

地域力推進課長：今回の推薦者は、昨年度青少年健全育成の表彰者であり、翌年度本表彰対象として推薦している。

委員宮城：No9、10、11の方々は、昭和より活動しており、次の表彰として、県、国等の上位の表彰があるのか。

教育次長：沖縄県社会教育功労者表彰というものもあり、対象になるかと思われる。

(採決の結果、議案第43号は原案のとおり承認)

- ・議案第44号 第3次名護市教育振興基本計画計画期間変更について
(教育委員会総務課長より議案説明)

委員大城：基本方針Ⅰ基本施策Ⅰ具体的施策(5) 幼児教育の充実 各種研修会の参加率の令和7年度目標値が減となっている理由を知りたい。

保育・幼稚園課主幹：保育園の中でも小規模な保育園では、参加が厳しいという声もあり、市内で小規模園は8カ所あり、その分の割合を減らし現状とあわせた率としている。

委員大城：研修内容の共有は100%行ってほしい、リモート等で実施し100%の参加率の達成も検討してほしい。

保育・幼稚園課主幹：研修内容については、資料等を各園へ提供し、共有を図っている。

委員宮城：基本方針Ⅱ基本施策Ⅰ具体的施策(2) 市民の市史づくりの「名護市史の刊行」は達成できたということか、また「市史セミナーの参加者」についても達成したということか。

文化課長：市史について一旦完了、セミナーについても終了しているが、引き続き平和学習は実施している。

(採決の結果、議案第43号は原案のとおり承認)

- ・議案第45号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書(令和5年度)について

(教育委員会総務課長より議案説明)

委員大城：まとめをみると外部評価はほぼA、内部評価はBとなっているが、現状にとどまらず今後もより良い取り組みを続けていただきたい。

(採決の結果、議案第41号は原案のとおり承認)

・報告7号 専決処分事項の報告について(名護小学校校舎屋上アルミ製ケーブルラック破損における物損事故損害賠償について)

(教育施設課長より説明)

委員大城：なぜ外れたのか。

教育施設課長：経年劣化で緩みがあり、強風によりネジ外れたかと思うが、これまで点検の範囲ではなかったが、今回の事故を踏まえ、点検の対象とし、当該学校以外にも劣化場所については修繕を行っている。

委員大城：児童の活動時間帯に起こったのか。

教育施設課長：児童の活動時間帯であった、落下し車に当たったのを支援員が目撃している。

委員大城：防ぎようがなかったと思うが、今後点検を十分に行って防げるようにしてほしい。

(採決の結果、報告第7号は原案のとおり承認)

・報告第8号 専決処分事項の報告について(屋部小学校校舎新築工事(32号棟)請負契約の契約金額を変更する契約について)

(教育施設課長より説明)

委員大城：この増額については、資材等の増額ではなく、人件費の増となるのか。

教育施設課長：現場監督等の人件費及び事務所のリース代等になる。

(採決の結果、報告第8号は原案のとおり承認)

名護市教育委員会会議規則第26条の規定により署名する。

(会議録署名人)

教育長 岸本敏孝

作成職員 大城志野